



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
 コード番号 6539 URL https://company.jmsc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有本 隆浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 山本 拓 TEL 03-3239-7373
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,429	△20.8	868	△31.5	906	△40.8	617	△42.8
2020年3月期第3四半期	3,067	7.8	1,268	△1.9	1,531	14.0	1,078	14.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	24.76	24.72
2020年3月期第3四半期	43.31	43.16

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	9,758	9,143	93.7	366.51
2020年3月期	8,806	7,961	90.4	319.17

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,143百万円 2020年3月期 7,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,357	△18.1	1,217	△28.6	1,530	△24.3	1,025	△25.4	41.08

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2021年3月期第4四半期より連結決算へ移行いたします。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び同日発表の「2021年3月期業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	24,948,000株	2020年3月期	24,945,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	425株	2020年3月期	377株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	24,946,298株	2020年3月期3Q	24,908,844株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人・物の動きの世界的な遮断や緊急事態宣言（2020年4月発令）による外出自粛の影響などから、国内の経済活動に急激な縮小が見られました。緊急事態宣言解除後は、経済活動のレベルを段階的に引き上げておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大懸念や終息時期が見通せないことにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、厚生労働省が公表した2020年12月の有効求人倍率は1.06倍となりました。（「一般職業紹介状況（令和2年12月分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、当社の人材紹介事業の売上高については、緊急事態宣言下（2020年4月発令）では専門組織、一般企業ともに採用活動の中断、延期などが発生し、その後も採用の厳格化の影響等により前第3四半期累計期間に比べ減少しました。販売費及び一般管理費については、先行きが不透明な中、採用基準の厳格化等の需要の変動に合わせたコストコントロールを実施し、主に新規登録者獲得のためのマーケティングコストを最適化したことにより、前第3四半期累計期間に比べ減少しました。その結果、新規登録者数については、12,174人となり、一人当たり獲得単価については前年同期比で改善しました。

また、メディア売上高については、BtoBプラットフォーム「Manegy to B」での資料請求数の伸長により前年比で増加となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,429,198千円（前年同期比20.8%減）、営業利益は868,948千円（前年同期比31.5%減）、経常利益は906,201千円（前年同期比40.8%減）、四半期純利益は617,617千円（前年同期比42.8%減）となりました。

なお、第3四半期累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	紹介実績	前第3四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	前年同期 増減率 （%）
人材紹介 売上高	一般企業向け（注）2. 紹介実績	2,361,022	1,793,250	△24.0
	専門組織向け（注）3. 紹介実績	667,657	556,219	△16.7
	小計	3,028,679	2,349,469	△22.4
	うち、有資格者（注）4. 紹介実績	642,482	547,932	△14.7
メディア売上高（注）5.		36,210	76,915	112.4
その他売上高等（注）6.		2,329	2,813	20.8
合計		3,067,219	2,429,198	△20.8

（注）1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 一般企業向けとは、一般企業の管理部門（経理、財務、人事、総務、法務、経営企画等）に対する紹介を対象としております。

3. 専門組織向けとは、会計事務所、税理士法人、監査法人、法律事務所、その他コンサルティングファーム等、一般企業以外の組織に対する紹介を対象としております。

4. 有資格者とは、弁護士（司法試験合格者及び司法修習生含む）、公認会計士（会計士補及び公認会計士試験合格者を含む）、税理士（未登録含む）を対象としております。

5. メディア売上高とは、「Manegy」における広告収益等を対象としております。

6. その他売上高等には返金引当金繰入額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の分析

当第3四半期会計期間末における資産につきましては、保有株式の時価上昇等により、投資有価証券が1,419,204千円増加した一方で、現金及び預金が362,317千円減少した結果、前事業年度末に比べ952,528千円増加し、9,758,921千円となりました。

負債につきましては、法人税等の納付により未払法人税等が387,469千円減少したことに加えて、未払金等の減少により流動負債のその他が138,400千円減少した一方で、前述の保有株式の時価上昇等により、繰延税金負債が376,427千円増加し、615,193千円となりました。

純資産につきましては、主に配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が374,178千円減少した一方で、その他有価証券差額金が938,283千円増加し、四半期純利益617,617千円を計上した結果、前事業年度末に比べ1,182,036千円増加し、9,143,727千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

1. 2021年3月期（2020年4月～2021年3月）個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	3,357	1,217	1,530	1,025	41.08
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,098	1,704	2,023	1,374	55.16

2021年3月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を合理的に予測できないことから「未定」としておりましたが、現在における事業環境及び第3四半期までの実績を踏まえ、本日、「2021年3月期業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」として別途発表のとおり、2021年3月期業績予想を開示いたします。

売上高については、2020年4月に発令された緊急事態宣言に伴う経済の停滞及びその後の採用の厳格化の影響を受け、前年対比で減少予想としております。なお、第4四半期に関しましては、求人及び求職者の状況等の市況環境等を勘案し回復を予想しております。また第3四半期より加速した「Manegy」を主としたメディア事業においては、ManegyのPV数、ユニークユーザー数、並びに「Manegy to B」の掲載サービス数の増加を受け、第4四半期においても売上高の増加を予想しております。

販売費及び一般管理費のうち主に新規求職者獲得のためのマーケティングコストのコントロールによる効率的な運用を行う結果、前年比では減少予想としているものの、営業利益に与えるインパクトについては販売費及び一般管理費の減少幅を売上高の減少幅が上回り、営業利益については前年対比で減少予想としております。

経常利益及び当期純利益については、前年同様、投資有価証券に関する売却益等が発生したものの、営業利益の減少に伴い前年対比で減少予想としております。

2. 2021年3月期（2020年4月～2021年3月）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回発表予想 (B)	3,357	1,217	1,484	993	39.83
増減額 (B-A)	-	-	-	-	-
増減率 (%)	-	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	-	-	-	-	-

当社は、MS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合を設立いたしました。この出資が完了いたしますと当該ファンドは、当社の連結子会社となるため、当社は2021年3月期期末第4四半期より連結決算に移行いたします。

上記の連結業績予想は、個別業績予想の数値に連結子会社となるMS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合の業績予想を織り込んだ数値となります。

3. 2021年3月期（2020年4月～2021年3月）配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想				-	-
今回予想				15.00	15.00
当期実績	-	0.00	-		
前期実績(2020年3月期)	-	0.00	-	15.00	15.00

2021年3月期配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を合理的に予測できないことから「未定」としておりましたが、現在における事業環境及び第3四半期までの実績を踏まえ、本日、「2021年3月期業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」として別途発表のとおり、2021年3月期配当予想を開示いたします。

なお、業績予想・配当予想に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,371,678	6,009,361
売掛金	164,429	114,049
有価証券	518,298	500,000
未収還付法人税等	-	45,782
その他	33,756	56,803
流動資産合計	7,088,162	6,725,996
固定資産		
有形固定資産	67,653	70,806
無形固定資産	220,459	201,477
投資その他の資産		
投資有価証券	1,202,125	2,621,330
その他	242,587	153,907
貸倒引当金	△14,596	△14,596
投資その他の資産合計	1,430,117	2,760,641
固定資産合計	1,718,230	3,032,925
資産合計	8,806,393	9,758,921
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	387,469	-
返金引当金	4,266	4,753
賞与引当金	115,430	34,877
その他	337,535	199,135
流動負債合計	844,702	238,766
固定負債		
繰延税金負債	-	376,427
固定負債合計	-	376,427
負債合計	844,702	615,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,378	583,558
資本剰余金	1,229,316	1,229,496
利益剰余金	6,117,495	6,360,934
自己株式	△503	△550
株主資本合計	7,929,686	8,173,440
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,004	970,287
評価・換算差額等合計	32,004	970,287
純資産合計	7,961,691	9,143,727
負債純資産合計	8,806,393	9,758,921

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,067,219	2,429,198
売上原価	1,368	365
売上総利益	3,065,851	2,428,833
販売費及び一般管理費	1,796,957	1,559,884
営業利益	1,268,893	868,948
営業外収益		
受取利息及び配当金	148,411	37,236
有価証券売却益	132,373	10,090
その他	1,792	1,289
営業外収益合計	282,577	48,616
営業外費用		
支払手数料	6,748	1,601
有価証券償還損	9,919	-
投資事業組合運用損	2,468	8,806
その他	633	955
営業外費用合計	19,769	11,363
経常利益	1,531,701	906,201
特別利益		
保険解約返戻金	37,796	-
特別利益合計	37,796	-
特別損失		
固定資産除却損	-	852
特別損失合計	-	852
税引前四半期純利益	1,569,498	905,348
法人税、住民税及び事業税	464,796	242,310
法人税等調整額	25,811	45,419
法人税等合計	490,607	287,730
四半期純利益	1,078,890	617,617

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

【投資事業有限責任組合の設立】

当社は、2021年1月19日の取締役会において、「MS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合」（以下、「MS・HAYATE 1号ファンド」）を機関投資家たるハヤテインベストメント株式会社と共同して設立、かつ設立後にMS・HAYATE 1号ファンドへ出資することを決議しました。

1. 設立の背景・目的

当社は、設立より30年以上に渡り運営している企業の経営管理部門及びその領域の土業に特化した人材紹介事業、並びに2017年3月より運営を開始した経営管理領域に特化したビジネスメディア「Manegy」を通じて構築した経営資源を活用し、さらなる企業価値の向上を実現すべく、経理・財務・法務・人事・総務・経営企画・内部監査等の企業の経営管理領域に関するテクノロジーを有する企業を中心に、広く先進的なIT・サービス企業への投資を実行することを目的としております。当該投資を通じて成長を支援することで、当社事業とのシナジー創出の機会を増やし、ひいては経営管理領域のテクノロジーに関するエコシステムを確立する事を目的としております。

2. MS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合の概要

(1) 名称	MS・HAYATE 1号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋兜町6番5号	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
(4) 組成目的	経営管理領域に関するテクノロジーを有する企業を中心に、広く先進的IT・サービス企業への投資	
(5) 登記完了日	2021年1月27日	
(6) 出資の総額	20億円（2月下旬出資完了予定）	
(7) 出資者・出資比率	株式会社MS-Japan 99% ハヤテグループ 1%	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	ハヤテインベストメント株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋兜町6番5号
	代表者の役職・氏名	代表取締役 杉原 行洋
	事業内容	成長企業支援事業
	資本金	1.45億円
(9) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	資本関係	当社が当該ファンドに出資いたします。
	人的関係	当社が当該ファンドの有限責任組合員となります。
	取引関係	当社が当該ファンドに出資いたします。

3. 連結決算への移行について

この出資が完了いたしますと当該ファンドは、当社の連結子会社となるため、当社は2021年3月期期末第4四半期より連結決算に移行いたします。